

新型コロナウイルス対策厳守事項(2023年4月1日より)

CROSS STREETでイベントを実施される方へ

当館でイベントを実施される場合は、当館でも下記の対策を講じますが、主催者様も下記の主催者様の実施事項を厳守のほどお願いいたします。

当館での、新型コロナウイルスの対策

1. 30分～45分に1回換気時間を設けてください。
(ステージ上の演者人数が3名以下の場合10分・演者4名以上の場合15分)
上記換気時間が取れるよう演奏間隔の調整などスケジュールにご配慮ください。
二酸化炭素濃度計を設置してあります。
当館での濃度状況は3ページ目をご覧ください。
2. 従来ある空気清浄機のほか加湿器2機を加え、加湿器にはグレープフルーツの種子から抽出した天然除菌液を入れ噴霧しております。
3. 貸し出し開始前に、椅子・会場全体に除菌スプレーで除菌し、
トイレ内やトイレドアノブも除菌スプレーを噴霧し除菌しております。
トイレ洗面所のスイッチはONのまま常時点灯にしております。
4. 手のアルコール消毒液も入り口・控え室に設置しました。
5. 受付用にアクリルパーテーションを設けております。
6. 客席側定員は、観客用50名・主催者の受付および物販席用3名
当館オペレーター1名とし、椅子の位置は固定にします。
お客様は必ず着席いただき、設置してある椅子の位置の移動は認めません。
物販席の増加やスタッフの増加により観客用50名は減少します。
詳しくは、
http://www.isezaki-crossstreet.com//corona_teiin2.pdf
をご覧ください。
7. ステージ上の定員は、設けません。
但しステージ面積上、バンドの場合は、6名が限度とお考えください。

主催者（ご利用者）様に厳守していただくこと

1. お客様の連絡先のご提出は、不要にいたします。
2. 当面の間、以下の行為を禁止します。
お客様を立ち上がらせたりあおったりすること。
出演者やお客様がタオル類を振り回すこと。
お客様は入室後は入退室やトイレの使用などの最低限の移動に留めてください。
(撮影を行う際は一定の場所から動かないこと)
3. 受付や物販コーナーは、できる限り外のデッキ上で行ってください。
当面、デッキの使用料は徴収いたしません。
室内に受付や物販コーナーを設置した場合、その分客席が減ります。
4. 館内での飲食は、缶・ペットボトル飲料のみの配布・販売にとどめてください。
館内での食事・食べ物の配布・販売は禁止します。
お客様が入場されてからの館内での缶・ペットボトル飲料以外での飲食は禁止いたします。
観覧のお客様が入室される前の時間帯での演者・スタッフの方のお弁当等の食事は可能です。お客様が入場される前までに片付けをお願いいたします。
無期限で館内での飲酒の禁止、また飲酒されている方の入場は禁止にします。
5. マスクをされていない方は入場させないでください。
37.5度以上熱のある方、咳きやくしゃみの続く方、具合の悪い方
かなり酔っておられる方は入場させないでください。

上記厳守事項は、2023年4月1日からのものとなります。

協同組合伊勢佐木町商店街・施設街管理運営委員会

委員長 林秀樹

CROSS STREET管理運営請負者

カメラのウエダ 植田淳

当館での二酸化炭素濃度状況

開場したときの当館の二酸化炭素濃度・・・約450ppm

演者・スタッフ・お客様が25名程度のとき。

約25分程で1,000ppmを超える。

30分での演奏終了時・・・1,100～1,200ppmに達している。

60分間演奏を続けた場合・・・2,600～2,800ppmに達している。

30分の演奏後換気した場合

5分の換気・・・650ppm程度まで下がる

10分の換気・・・450ppm程度に下がる

*5分の換気で演奏を始めた場合、20分程で1,000ppmを超える。

したがって、10分間の換気時間が望ましい。

60分の演奏後換気した場合

15分の換気・・・500ppm程度に下がる。

演者・スタッフ・お客様が40名程度のとき。

約18分程で1,000ppmを超える。

30分での演奏終了時・・・1,400～1,600ppmに達している。

60分間演奏を続けた場合・・・データなし。

30分の演奏後換気した場合

5分の換気・・・800ppm程度まで下がる

10分の換気・・・650ppm程度に下がる

15分の換気・・・480ppm程度に下がる

したがって、15分間の換気時間が望ましい。

室内の二酸化炭素濃度（CO₂濃度）の数値ごとに、換気方法やタイミングの基準

- 1000ppm以下……空気がクリーンな状態。このCO₂濃度を基準に保つようにする。
- 1000～1500ppm……許容範囲の数値。時々、室内の一部の窓を開けて換気する程度でOK。
- 1500ppm～2500ppm……悪い数値。眠気や倦怠感を感じる可能性も30分に10分ほど窓を全開にして換気する。CO₂濃度が下がるまでは部屋の使用を控える。
- 2500ppm以上……非常に悪い数値。濃度の数値が下がるまで、常時窓を全開にして換気を行い、部屋の使用を控える。